

市民活動応援補助金交付事業報告会について

1 アンケート結果等

アンケート対象		対象者数	回答者数	回答率
発表団体	会場参加	19	11	57.9%
一般	会場参加	12	9	75.0%
	オンライン参加	2	1	50.0%
合計		33	21	63.6%

※市民活動推進委員会、事務局、UMECO職員のうち報告会従事者は除く。

※一般（14人）の内訳：R6補助金事業団体 7人、UMECO職員2人、その他5人

①

※以下の集計では、会場参加を「会場」、オンライン参加を「OL」と表記

※網掛けは、「2方針（案）」に関連する部分で、対応する符号（①など）を記載。

Q 1 今回の報告会をどこでお知りになりましたか。

選択肢	発表団体	一般		合計	
	会場	会場	OL		
広報小田原		1		1	4.5%
市ホームページ					
市ツイッター		1		1	4.5%
UMECOホームページ					
チラシ・ポスター					
市の案内	8	2		10	45.5%
その他	4	4	1	9	40.9%
無回答		1		1	4.5%
合計	12	9	1	22	100.0%

※その他の内容：団体の仲間、UMECO、おだわら市民学校より

Q 2 会場参加とオンライン参加の選択制について、どのように思われましたか。

選択肢	発表団体	一般		合計	
	会場	会場	OL		
良かった	6	8	1	15	71.4%
悪かった					
その他	2			2	9.5%
無回答	3	1		4	19.0%
合計	11	9	1	21	100.0%

②

※良かった理由

- ・介護で外出できなくても、団体の話が聞けて勉強になった。（OL参加）
- ・参加の機会が増える
- ・多くの人が参加できる
- ・当日どうしても現地参加ができない人にはありがたい
- ・会場へ来ることができない人も機会が広がる
- ・オンラインは場所の制約がなく、参加しやすい
- ・会場まで出向く必要がないため

・会場に出向くことが難しい且つZoomができる方にとって選択幅があり、良かった。個人的にはZoomができないので、会場に伺った

③

Q 3 会場の音響や映像はいかがでしたか。
(オンライン参加の場合はZ o o mの状況)

選択肢	発表団体	一般		合計	
	会場	会場	O L		
問題なかった	6	4	1	11	52.4%
音声が聞こえにくかった	1	2		3	14.3%
映像が止まることがあった		1		1	4.8%
その他					
無回答	4	2		6	28.6%
合計	11	9	1	21	100.0%

©

※音声が聞こえにくかったについての記述

- ・ 後方席に声が届きにくかった
- ・ 音量は良いが、音がこもって聞き取りが難しい場面があった

©

※映像が止まることがあったについての記述
・ 映像がずれていたり見にくかったりした

Q 4 発表時間（8分まで）の長さは適切でしたか。

選択肢	発表団体	一般		合計	
	会場	会場	O L		
長い	1			1	4.8%
適切	7	8	1	16	76.2%
短い	3	1		4	19.0%
合計	11	9	1	21	100.0%

①

※長い場合の適切な時間：6分

※短い場合の適切な時間：10分

指定テーマの発表時間分が欲しかった

Q 5 質疑応答時間（7分程度）の長さは適切でしたか。

選択肢	発表団体	一般		合計	
	会場	会場	O L		
長い	1			1	4.8%
適切	9	9	1	19	90.5%
短い	1			1	4.8%
合計	11	9	1	21	100.0%

①

※長い場合の適切な時間：5分

※短い場合の適切な時間：10分

Q 6 発表では「他主体との連携」「活動資金の確保」「若者の参加促進」「事業や団体のPR」「団体メンバーの拡充」から選んで言及いただくようお願いしていましたが、いかがでしたか。

選択肢	発表団体	一般		合計	
	会場	会場	O L		
他団体の参考になると思う	8	5	1	14	66.7%
他団体の参考にならないと思う					
他に取り上げてほしい内容がある		1		1	4.8%
その他	2	2		4	19.0%
無回答	1	1		2	9.5%
合計	11	9	1	21	100.0%

⑤

※他に取り上げてほしい内容がある
 設立時当時の苦労話なども聞いてみたかった

※その他の内容

⑤

- ・テーマを2, 3に絞って団体間で共有できたらよい
- ・どのテーマを選んで発表しているのかわからない団体も多かった

Q 7 その他、ご意見等を自由に記入してください。

- ・各々の団体の活動の一端がわかり、参考になった。
 若者だけでなく高齢者としても勉強になり、これからの仕事の参考にする。
- ・他団体の話が聞けて良かった
- ・良い質問をいただけたので、今後の活動に活かしていきたい。
- ・各団体が限られた人材と予算を工夫し、継続していて大変勉強になった。
- ・有意義な市民活動に補助金が活用されていることを知ることができた。
- ・テロップの変換がうまくいってなかった
- ・参加者も質問できるとよかった

Q 8 あなたについて教えてください。

選択肢	発表団体	一般		合計	
	会場	会場	O L		
市内在住	10	9	1	20	95.2%
市外在住	1			1	4.8%
合計	11	9	1	21	100.0%

○交流シート

- ・質問については5件、連携希望については5件の回答があった。

⑤

- | | | |
|-----------------|-------------------|-----|
| ・連携希望5件の現時点での状況 | 令和6年度事業における協力 | …3件 |
| | 具体的な時期は未定だが今後協力 | …1件 |
| | 協力できることがあれば具体的に検討 | …1件 |

2 次回の方針（案）

※詳細な開催案は、今後、事務局から提示する予定。

アンケート等考察	次回の方針（案）
①一般市民の参加が少ない状況である。（令和6年度補助金事業団体、UMECO職員を除くと5人のみ。）	①おだわら市民学校やUMECO経由での参加があることから、市所管課の実施事業に参加している市民へのPRを強化する。そのほか、一般市民向けの周知方法を検討する。
②Q2において、7割以上が参加方法を会場とオンラインから選択できたことを「良かった」としている。自由記述でも同様の意見が多い。一方で、「Zoom」の使い方がわからず、会場参加になったという意見があった。	②会場参加とオンライン参加の選択制を継続する。またZoomの事前レクチャー（UMECO）の周知を強化する。
③Q3において、「音声が届かなくて聞いた」に関する意見が2件あった。	③事前準備において後方席からの確認を強化し、対応する。場合によっては、マイクスタンドの使用を検討する。
④Q4・5において、発表時間については7割、質疑応答時間については9割以上が「適切」としている。	④発表（8分まで）、質疑応答（7分程度）のいずれもそのまま継続する。
⑤Q6において、「他主体との連携」「活動資金の確保」「若者の参加促進」「事業や団体のPR」「団体メンバーの拡充」への言及について、約7割が「他団体の参考になると思う」としている。一方で、どのテーマを発表しているか不明といった意見やテーマ数を減らすことに関する意見があった。	⑤各団体の活動の参考になるよう、発表における特定のテーマへの言及を継続する。 テーマ設定では、適切なテーマ数に調整し、誤解のない伝え方を行うことで複雑化を防ぐ。
⑥交流シートをきっかけに、件数としては少ないものの、団体同士の連携が始まっている。	⑥交流シートによる連携希望を該当団体に伝えたところ前向きな反応を示していた。貴重な交流の機会であるので、今後も継続して行う。